

読者の広場

gakugei@nmn.co.jp



10月末から11月初めにかけてインドに渡航し、デリー、グルガオン、トリバンDRAMなどの都市を訪れたが、たまたまそのタイミングに、日本とインドに関わる二つの出来事が重なった。

一つ目は、インドの首相が来日し首脳会談が行われたこと。日本



上定 昭仁

日本政策投資銀行松江事務所長

鳥取県企業のインドでの活躍と期待

援、人的交流の促進などが合意された。二国間の関係強化に向け具体的な進展が期待できる内容で、インド出張中に政府機関などと面談する際にも話題の中心となった。

もう一つは、境港市に本社を置き廃棄物処理業を営む三光とイン

ド企業との業務提携が決まり、同企業の所在するケララ州の通産大臣も交えた協定の調印式が催されたことだ。三光は、生ごみや汚泥を堆肥化する装置「コンポスト」をインドで普及させるべく3年前から現地調査を行ってきた。

だが、未開の市場に単独で進出するのはリスクが高いため、信頼できるパートナーを探していた。

インドは人口増加や都市化に伴い、食品廃棄物が急増するともに、農業振興のため肥料の生産拡大が必要と

されている。肥料の販路を有するインド企業が、三光の堆肥化技術に着目し契約締結に至ったものだ。

高い技術力を生かしインドで活躍する鳥取県企業はほかにもある。浄化槽を取り扱う米子市の大成工業は、

「普及・実証事業」として支援を受ける契約を結んだ。7月には大学生の寮での生活排水や公衆トイレの汚水処理への導入が決まるなど、インド事業に進捗が見られる。

インドでは下水道が十分に整備されておらず、人口の半数が野外で排泄するといわれ、特に都市部で汚水による健康被害が問題となっている。環境配慮型トイレの普及によって、衛生環境・意識が改善され、女性の就労機会拡大にもつながると考えられる。

前述2社は、それぞれ

の首相が毎年相互訪問すると正式に定めている国はインドだけで、今回も安倍晋三首相がモディ首相を別荘に招待するなど両首脳の間で親密さがうかがえた。

政策面では、安全保障での協力、インドの高速鉄道整備への支

援、人的交流の促進などが合意された。二国間の関係強化に向け具体的な進展が期待できる内容で、インド出張中に政府機関などと面談する際にも話題の中心となった。

もう一つは、境港市に本社を置き廃棄物処理業を営む三光とイン

ド企業との業務提携が決まり、同企業の所在するケララ州の通産大臣も交えた協定の調印式が催されたことだ。三光は、生ごみや汚泥を堆肥化する装置「コンポスト」をインドで普及させるべく3年前から現地調査を行ってきた。

だが、未開の市場に単独で進出するのはリスクが高いため、信頼できるパートナーを探していた。

インドは人口増加や都市化に伴い、食品廃棄物が急増するともに、農業振興のため肥料の生産拡大が必要と

されている。肥料の販路を有するインド企業が、三光の堆肥化技術に着目し契約締結に至ったものだ。

高い技術力を生かしインドで活躍する鳥取県企業はほかにもある。浄化槽を取り扱う米子市の大成工業は、

「普及・実証事業」として支援を受ける契約を結んだ。7月には大学生の寮での生活排水や公衆トイレの汚水処理への導入が決まるなど、インド事業に進捗が見られる。

インドでは下水道が十分に整備されておらず、人口の半数が野外で排泄するといわれ、特に都市部で汚水による健康被害が問題となっている。環境配慮型トイレの普及によって、衛生環境・意識が改善され、女性の就労機会拡大にもつながると考えられる。

前述2社は、それぞれ



「やまびこ」
どで700字
せ、応募さ
用分には図
郵送付



加藤 郁子(江府町侯野)
フィナーレで登場する大階段。段数26、高さ4・3m、傾斜角度37度、1段の幅23cm。マニアックな宝塚豆知識です。

す。利息が高い時は得のスーパー各店の広告を見比べて月曜日は食パン、水曜日は野菜、金曜日は卵が安いなど曜日でかなり安く買っているの購入しています。

目の前の事で
一喜一憂する

長沢 潮(鳥取市西品治、80歳)

昨年来、国政を大きく揺るがすほどの事件が続いて、今でも国民の多くは真相の解明がなされずにいることにいら立ちを感じてい



「大山南壁と紅葉」
大山の紅葉といえは
らの大南山壁と紅葉
ト、最高です。